

株主・投資家のみなさまへ

第85期

中間事業報告書

平成16年4月1日から
平成16年9月30日まで

S p e e d
&
S t r e t c h

 四国化成工業株式会社

証券コード:4099

株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第85期上半期(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)における営業の概況と業績につきまして、ご報告申し上げます。

当上半期のわが国経済は、期後半に原油価格急騰による不透明感も広がり始めましたが、好調な輸出や企業の景況感改善に伴う設備投資の増加に加え、個人消費も堅調に推移し、回復局面が続きしました。

このような景況のもと、当社化学品事業では、IT関連のファインケミカル部門が引き続き好調に推移したほか、ラジアルタイヤ向けの不溶性硫黄も生産能力増強が寄与し、前年同期比増収増益となりました。

また建材事業では、住宅エクステリアは住宅投資低迷の影響を受けましたが、壁材が堅調に推移、景観エクステリアも環境対応型商品等の拡販により、前年同期比増収減益となりました。

当社では「豊かで輝く企業、小粒でも世界に通用する企業集団」をビジョンに掲げ、今後ともグループを挙げてコア・コンピタンスに根ざした持続的な成長を目指してまいります。

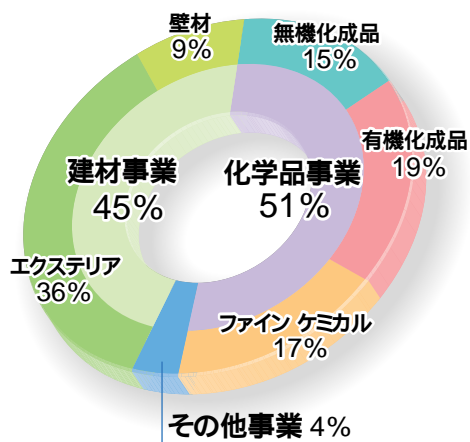
株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月



代表取締役社長 山下 矩仁彦

売上高構成比(連結)



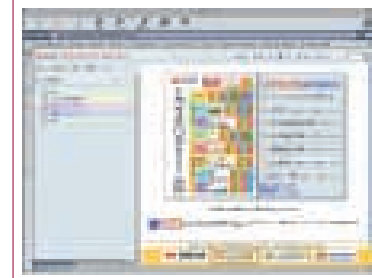
合計 18,015百万円

業界初、「エクステリア総合カタログ」をまるごとWEB化

住宅・景観エクステリア全商品を掲載した「エクステリア総合カタログ」。当社は、エクステリア業界で初めてホームページ上にその全ページを公開いたしました。当社が進めている情報公開の一環で、インターネットの環境があればどこでも自由にWEBカタログをご覧いただけます。既に公開しております全商品の取扱説明書、CADデータに加え、精細な画像をはじめとする商品情報や検索機能が一気に充実し、実用性の高い電子カタログとなりました。

印刷媒体による総合カタログは、全てのお客様にお届けするまでの時間や、コスト面から部数の制約もあり機動性に限界がございましたが、WEB化によっていつでも必要なページだけを取り出すことができるため、ビジネスチャンスを実に掴むことができるようになりました。

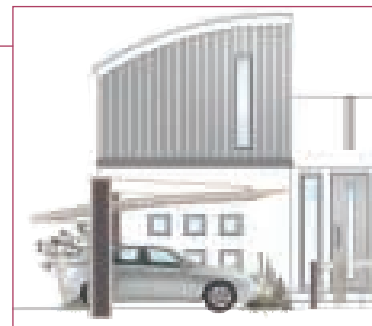
当社では、最終ユーザーや販売店様へのソフト面の充実にも積極的に取り組んでいます。



「マイポート」の販売好調

個性的なデザインと高い機能性を持ったカーポート「マイポート」。昨年10月の発売以来、モダンなデザインで個性に合わせて選べるエクステリア「マイシリーズ」として、「マイアコー」「マイ門扉」「マイフェンス」「マイ門柱」へと商品展開をしています。「自分らしさ」にこだわり、住宅購入の牽引役といわれる団塊ジュニア世代をターゲットにした「マイシリーズ」は、自分らしい住まいのコーディネートにこだわられるお客様のニーズにフィット。豊富なバリエーションを持つ「マイポート」は、特にご好評をいただいています。

ターゲットを絞った開発で、新しい需要の創造につながる、シコらしい商品のご提供に力を入れてまいります。



「マイポート」

フル稼働の「不溶性硫黄」をさらに増産

当社が目指すグローバル・ニッチ戦略の代表的製品「不溶性硫黄」は、ラジアルタイヤの不可欠原料として、世界第2位のシェアを持っています。

本年2月に生産量を1.5倍にする増設を完了しましたが、今後内外でさらに旺盛な需要が予想されることから、再度増設に踏み切ることにいたしました。平成18年4月までに生産能力を約30%増強し、国内はもとより、中国を始めとするアジア市場を中心とした旺盛な需要に対応し、さらなる世界シェア拡大を目指します。

営業の概況

当中間期のがわが国経済は、好調な設備投資と米国や中国を中心としたアジア圏の好景気に支えられた輸出に加え、個人消費も底堅く推移するなど回復局面が続きました。このような状況下、化学品事業ではIT関連のファインケミカル部門が引き続き好調に推移しました。また無機化成品部門は拡販に注力するとともに採算性の向上に努めました。有機化成品部門は市場環境の変化に

応いたしました。一方、建材事業は熾烈な市場競争のなか拡販に努めました。以上の結果、当中間期の連結売上高は180億15百万円前年同期比6.6%の増収となりました。利益関連の指標のうち営業利益は増収効果などにより14億62百万円前年同期比13.5%の増益、経常利益は14億42百万円前年同期比21.7%の増益、中間純利益は8億71百万円前年同期比33.8%の増益となりました。

事業部門別概況

無機化成品
不溶性硫黄の供給体制強化が寄与し、旺盛な需要に対応いたしました。二硫化炭素は内外で拡販に注力し、無水芒硝は採算性の向上に努めました。

有機化成品
殺菌消毒剤シアンル酸誘導品は、国内ではレジオネラ属菌感染症対策用途が伸びましたものの市場競争激化の影響を受けました。海外においても競争の激化と為替の影響を受けました。耐熱電線向けのセイクは、国内市場の縮小により低迷いたしました。廃水処理剤である「ハイポルカ」は、営業強化による市場開拓の効果が表れました。

ファインケミカル
プリント配線板向けの水溶性防錆剤である「タフエース」は電子部品業界の好況から引き続き内外での拡販によりシェアを伸ばしました。また、エポキシ樹脂硬化剤を主用途とするイミダゾール類は好調な動きとなりました。

以上の結果、化学品事業の売上高は92億48百万円前年同期比11.6%の増収、営業利益は14億74百万円前年同期比18.5%の増益でありました。

建材事業
壁材は、天然素材を用いた内装材の充実や、多彩な施工が可能な外装材・舗装材の拡販により堅調に推移しました。エクステリア商品は、景観エクステリアは公共事業が減少するなか、「ゴミストッカー」などの環境対応型商品の拡販やバリアフリー商品群の充実により前年の水準を上回りました。一方、住宅エクステリアは新設住宅着工戸数の低迷と競争激化の影響を受けました。以上の結果、建材事業の売上高は80億55百万円前年同期比1.5%の増収、営業利益は6億9百万円前年同期比10.0%の減益でありました。

其他事業
情報システム事業は、景気回復の兆しが見え始めるなか、地域に密着した営業活動を展開した結果、機器販売は堅調でありましたがソフト開発は伸び悩みました。ファーストフード事業は、食材に関する消費者の安全志向が高まるなか、品質や健康を意識した商品展開とサービスの向上に注力した結果、堅調に推移しました。商事部門は、積極的な営業活動により増収となりました。以上の結果、その他の事業の売上高は7億11百万円前年同期比4.4%の増収、営業利益は45百万円前年同期比45.5%の減益でありました。



通期の見通し

通期の見通しにつきましては、今後、設備投資や個人消費など内需が底堅く推移することが期待される一方、原油高に端を発する海外経済の減速による輸出の鈍化、円高や原材料の高騰、米国の双子の赤字復活など不安要因も山積しており、引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。当社グループといたしましては、グローバルな事業活動を展開し、経済環境の急激な変化にスピーディーに対応するとともに、事業構造の改革に一層注力して、より強靱な企業体質の構築を追求する所存であります。また、コア・コンピタンスに根ざした新規商品・事業の育成に努め、ステーク・ホルダーからの信頼と期待にこたえるべく、

グループあげての抜本的なコスト削減、効率的かつ効果的な財務体質への転換などの諸施策を着実に実践して連結グループとしての業績の向上拡大に努める所存であります。

通期の連結業績予想 (単位:百万円)

| | 平成17年3月(当期) | 平成16年3月(前期) |
|-------|-------------|-------------|
| 売上高 | 36,000 | 34,897 |
| 営業利益 | 2,700 | 2,360 |
| 経常利益 | 2,500 | 2,099 |
| 当期純利益 | 1,200 | 974 |

(注)業績見通しの前提条件として、主要な為替レートは105円 / 米ドル、130円 / ユーロとしております。

(単位:百万円)

| 資産の部 | 当中間期 (平成16年9月30日現在) | 前中間期 (平成15年9月30日現在) |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| 流動資産 | 19,069 | 17,618 |
| 現金及び預金 | 3,327 | 2,218 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,443 | 7,863 |
| 有価証券 | 10 | 1 |
| たな卸資産 | 5,508 | 6,819 |
| その他 | 828 | 757 |
| 貸倒引当金 | 48 | 42 |
| 固定資産 | 27,668 | 29,221 |
| 有形固定資産 | 19,205 | 20,426 |
| 建物及び構築物 | 5,971 | 6,395 |
| 機械装置及び運搬具 | 3,191 | 3,655 |
| 土地 | 9,454 | 9,796 |
| その他 | 588 | 578 |
| 無形固定資産 | 181 | 188 |
| 投資その他の資産 | 8,281 | 8,606 |
| 投資有価証券 | 7,304 | 7,831 |
| その他 | 979 | 789 |
| 貸倒引当金 | 2 | 13 |
| 資産合計 | 46,737 | 46,839 |

(単位:百万円)

| 負債の部 | 当中間期 (平成16年9月30日現在) | 前中間期 (平成15年9月30日現在) |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| 流動負債 | 11,844 | 12,861 |
| 支払手形及び買掛金 | 5,391 | 5,199 |
| 短期借入金 | 2,900 | 3,830 |
| 一年内返済長期借入金 | 571 | 958 |
| 未払法人税等 | 603 | 521 |
| その他 | 2,378 | 2,351 |
| 固定負債 | 11,289 | 10,393 |
| 長期借入金 | 7,450 | 7,221 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,435 | 909 |
| 退職給付引当金 | 2,284 | 2,132 |
| その他 | 118 | 129 |
| 負債合計 | 23,133 | 23,254 |
| 資本の部 | | |
| 資本金 | 6,867 | 6,867 |
| 資本剰余金 | 5,741 | 5,741 |
| 利益剰余金 | 10,072 | 9,358 |
| 土地再評価差額金 | 830 | 1,341 |
| その他有価証券評価差額金 | 842 | 965 |
| 為替換算調整勘定 | 45 | 46 |
| 自己株式 | 704 | 642 |
| 資本合計 | 23,604 | 23,585 |
| 負債及び資本合計 | 46,737 | 46,839 |

(単位:百万円)

| 経常損益の部 | 当中間期 (平成16年4月1日から平成16年9月30日まで) | 前中間期 (平成15年4月1日から平成15年9月30日まで) |
|--------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ■営業損益の部 | | |
| 売上高 | 18,015 | 16,893 |
| 売上原価 | 11,619 | 10,875 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,933 | 4,729 |
| 営業利益 | 1,462 | 1,288 |
| ■営業外損益の部 | | |
| 営業外収益 | 136 | 119 |
| 受取利息 | 4 | 6 |
| 受取配当金 | 72 | 89 |
| 持分法による投資利益 | 0 | 1 |
| 為替差益 | 41 | - |
| 雑収益 | 18 | 21 |
| 営業外費用 | 156 | 222 |
| 支払利息 | 75 | 80 |
| 売上割引 | 50 | 47 |
| 為替差損 | - | 71 |
| 雑損失 | 31 | 23 |
| 経常利益 | 1,442 | 1,185 |
| 特別損益の部 | | |
| 特別利益 | 118 | 136 |
| 投資有価証券売却益 | 117 | 133 |
| 貸倒引当金戻入益 | 1 | 2 |
| 特別損失 | 142 | 133 |
| 固定資産除却損 | 70 | 11 |
| 特別退職金 | - | 8 |
| 役員退職慰労金 | 71 | 108 |
| その他 | - | 5 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,418 | 1,187 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 564 | 531 |
| 法人税等調整額 | 17 | 5 |
| 中間純利益 | 871 | 651 |

(単位:百万円)

| キャッシュ・フロー計算書 | 当中間期 (平成16年4月1日から平成16年9月30日まで) | 前中間期 (平成15年4月1日から平成15年9月30日まで) |
|------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 935 | 358 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,418 | 1,187 |
| 減価償却費 | 638 | 629 |
| 売上債権の減少額(増加額) | 111 | 401 |
| 仕入債務の増加額(減少額) | 912 | 996 |
| その他 | 97 | 863 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 70 | 584 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 504 | 1,011 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 339 | 0 |
| その他 | 94 | 427 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 230 | 487 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 8 | 17 |
| 現金及び現金同等物の増加額 | 643 | 731 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,616 | 2,939 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,259 | 2,208 |

四国化成工業 連結グループ各社 建材 化学 サービス

連結子会社

- シコク景材株式会社 資本金 498百万円 持株比率 100%
- シコク景材関東株式会社 資本金 50百万円 持株比率 100%
- 四国興産株式会社 資本金 90百万円 持株比率 100%
- SHIKOKU INTERNATIONAL CORPORATION 資本金 700千米ドル 持株比率 100%
- シコク・システム工房株式会社 資本金 50百万円 持株比率 100%
- 株式会社新花太陽 資本金 20百万円 持株比率 100%

持分法適用関連会社

- 日本硫炭工業株式会社 資本金 400百万円 持株比率 31.5%

(単位:百万円)

| 資産の部 | 当中間期 | 前中間期 |
|-----------------|----------------|----------------|
| | (平成16年9月30日現在) | (平成15年9月30日現在) |
| 流動資産 | 17,495 | 16,520 |
| 現金及び預金 | 2,872 | 1,916 |
| 受取手形 | 2,644 | 1,875 |
| 売掛金 | 6,786 | 6,120 |
| 有価証券 | 9 | - |
| たな卸資産 | 4,665 | 6,110 |
| その他 | 565 | 539 |
| 貸倒引当金 | 48 | 41 |
| 固定資産 | 26,254 | 27,486 |
| 有形固定資産 | 16,622 | 17,719 |
| 建物 | 4,172 | 4,447 |
| 機械及び装置 | 2,819 | 3,237 |
| 土地 | 8,787 | 9,130 |
| その他 | 843 | 904 |
| 無形固定資産 | 161 | 166 |
| 投資その他の資産 | 9,471 | 9,600 |
| 投資有価証券 | 6,848 | 7,260 |
| その他 | 2,625 | 2,354 |
| 貸倒引当金 | 2 | 14 |
| 資産合計 | 43,750 | 44,007 |

負債の部

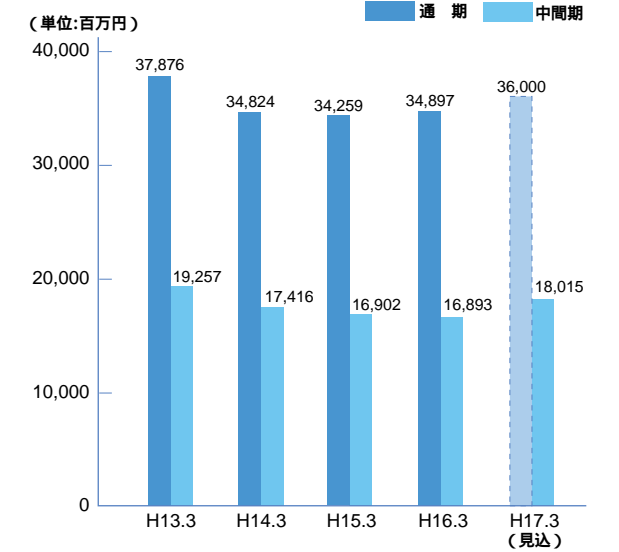
(単位:百万円)

| 負債の部 | 当中間期 | 前中間期 |
|---------------------|----------------|----------------|
| | (平成16年9月30日現在) | (平成15年9月30日現在) |
| 流動負債 | 11,502 | 12,442 |
| 支払手形 | 1,391 | 1,761 |
| 買掛金 | 4,382 | 4,070 |
| 短期借入金 | 3,320 | 4,120 |
| 一年内返済長期借入金 | 290 | 615 |
| 未払法人税等 | 490 | 362 |
| その他 | 1,626 | 1,511 |
| 固定負債 | 10,380 | 9,297 |
| 長期借入金 | 6,831 | 6,322 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,435 | 909 |
| 退職給付引当金 | 1,990 | 1,871 |
| その他 | 123 | 195 |
| 負債合計 | 21,883 | 21,740 |
| 資本の部 | | |
| 資本金 | 6,867 | 6,867 |
| 資本剰余金 | 5,741 | 5,741 |
| 利益剰余金 | 8,295 | 8,037 |
| 利益準備金 | 1,133 | 1,133 |
| 任意積立金 | 5,845 | 5,903 |
| 中間未処分利益 | 1,316 | 999 |
| 土地再評価差額金 | 830 | 1,341 |
| その他有価証券評価差額金 | 836 | 921 |
| 自己株式 | 704 | 642 |
| 資本合計 | 21,866 | 22,266 |
| 負債及び資本合計 | 43,750 | 44,007 |

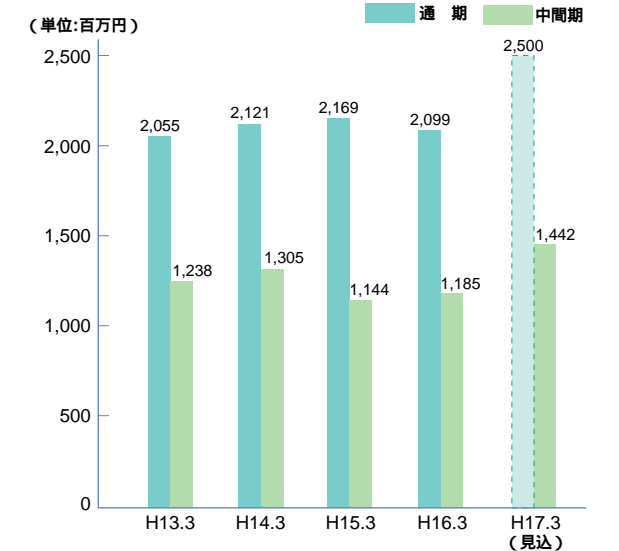
(単位:百万円)

| 経常損益の部 | 当中間期 | 前中間期 |
|-------------------|----------------|----------------|
| | (平成16年9月30日現在) | (平成15年9月30日現在) |
| 営業損益の部 | | |
| 売上高 | 16,751 | 15,766 |
| 売上原価 | 11,178 | 10,610 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,421 | 4,250 |
| 営業利益 | 1,150 | 905 |
| 営業外損益の部 | | |
| 営業外収益 | 164 | 180 |
| 受取利息 | 6 | 9 |
| 受取配当金 | 97 | 153 |
| 為替差益 | 41 | - |
| 雑収益 | 18 | 17 |
| 営業外費用 | 146 | 208 |
| 支払利息 | 65 | 42 |
| 為替差損 | - | 71 |
| 雑損失 | 80 | 94 |
| 経常利益 | 1,168 | 877 |
| 特別損益の部 | | |
| 特別利益 | 117 | 135 |
| 投資有価証券売却益 | 117 | 133 |
| その他 | 0 | 1 |
| 特別損失 | 123 | 132 |
| 固定資産除却損 | 61 | 10 |
| 役員退職慰労金 | 61 | 108 |
| その他 | - | 13 |
| 税引前中間純利益 | 1,163 | 879 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 465 | 376 |
| 法人税等調整額 | 20 | 25 |
| 中間純利益 | 719 | 528 |
| 前期繰越利益 | 599 | 774 |
| 自己株式処分差損 | 2 | 3 |
| 自己株式消却額 | - | 299 |
| 中間未処分利益 | 1,316 | 999 |

連結 売上高の推移



連結 経常利益の推移



証券コード 4099

会社概要 平成16年9月30日現在

| | |
|------------------|-------------|
| 会社設立 | 昭和22年10月10日 |
| 上場 | 東京証券取引所 第一部 |
| 資本金 | 6,867,706千円 |
| 発行済株式総数 | 59,598,063株 |
| 従業員数(出向者数46名を除く) | 515人 |

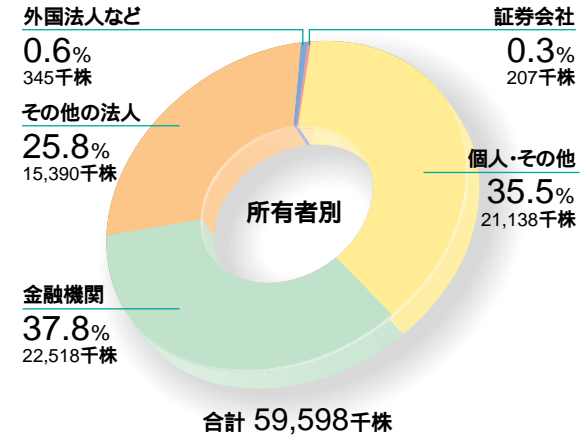
事業所 平成16年9月30日現在

| | | | |
|-------|------------|----|---|
| 支社 | 本幕張支社 | 支社 | 社 |
| 営業所 | 大阪支社 | 支社 | 社 |
| | 仙台営業所 | 支社 | 社 |
| | 高崎営業所 | 支社 | 社 |
| | 埼玉営業所 | 支社 | 社 |
| | 千葉営業所 | 支社 | 社 |
| | 東京営業所 | 支社 | 社 |
| | 神奈川営業所 | 支社 | 社 |
| | 静岡営業所 | 支社 | 社 |
| | 名古屋営業所 | 支社 | 社 |
| | 大阪営業一課 | 支社 | 社 |
| | 大阪営業二課 | 支社 | 社 |
| | 岡山営業所 | 支社 | 社 |
| | 広島営業所 | 支社 | 社 |
| | 四国営業所 | 支社 | 社 |
| | 福岡営業所 | 支社 | 社 |
| 研究・開発 | R & D センター | 支社 | 社 |
| 工場/倉庫 | 丸亀工場 | 支社 | 社 |
| | 徳島工場 | 支社 | 社 |
| | 徳島工場 | 支社 | 社 |
| | 多度津工場 | 支社 | 社 |
| | 詫間工場 | 支社 | 社 |
| | 嵐山工場 | 支社 | 社 |
| | 関東物流センター | 支社 | 社 |

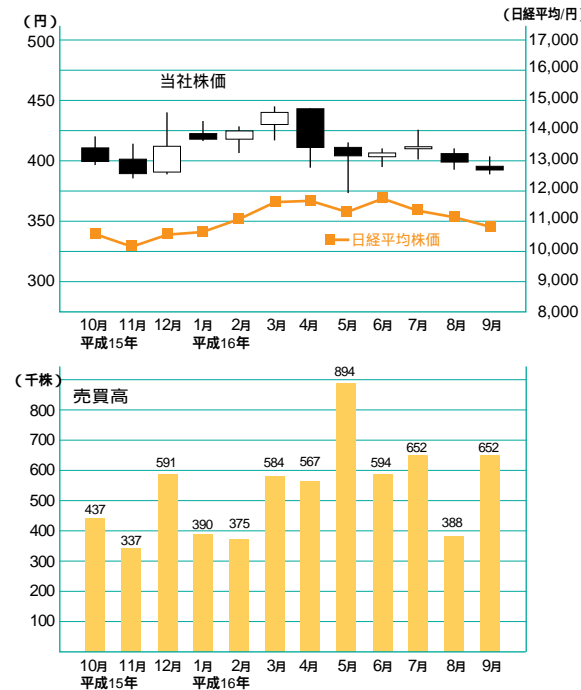
役員 平成16年9月30日現在

| | |
|--------------------|------------------|
| 代表取締役社長 経営会議議長 | 山下 矩仁彦 |
| 取締役・経営委員 専務執行役員 | 玉城 邦男 |
| 取締役・経営委員 専務執行役員 | 漆原 武彦 |
| 取締役・経営委員 上席執行役員 | 吉田 修二 |
| 取締役・経営委員 執行役員 | 宮西 均 |
| 取締役・経営委員 執行役員 | 吉岡 隆 |
| 取締役 | 白川 一郎 (社外取締役) |
| 常勤監査役 | 一馬 忠 |
| 監査役 | 山本 聖司 (社外監査役) |
| 監査役 | 近藤 浩二 (社外監査役) |
| 執行役員 | 田中 直人 |
| 執行役員 | 田辺 博臣 |
| 執行役員 | 小松 孝 |
| 執行役員 | 畑 元 |
| 執行役員 | 藤本 忠明 |

株式分布状況 平成16年9月30日現在



株価及び売買高の推移 東京証券取引所



株主総数 平成16年9月30日現在

6,866名

大株主 上位10名 平成16年9月30日現在

| 株主名 | 持株数(千株) | 議決権比率(%) |
|--|---------|----------|
| 日清紡績株式会社 | 4,756 | 8.30 |
| 日本生命保険相互会社 | 4,008 | 6.99 |
| シコク共栄会 | 3,628 | 6.33 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社百十四銀行口) | 2,340 | 4.08 |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 2,140 | 3.73 |
| 株式会社香川銀行 | 2,000 | 3.49 |
| 株式会社四国銀行 | 1,750 | 3.05 |
| 株式会社伊予銀行 | 1,500 | 2.62 |
| 株式会社中国銀行 | 1,500 | 2.62 |
| 東京海上火災保険株式会社 | 1,414 | 2.47 |

上記以外に自己株式が1,705千株あります。

株主優待制度について

平成17年3月期末現在における1,000株以上保有の株主様(含む実質株主様)を対象に、自社製品を使用した市販品(定価3,000円相当の品)を一律に贈呈いたします。

株主メモ

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主確定の基準日 定時株主総会、利益配当金…………… 3月31日
中間配当金…………… 9月30日
このほか必要ある場合は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定める。
- 名義書換代理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 (郵便物送付先) 東京都江東区佐賀一丁目17番7号(〒135-8722)
 (電話お問合せ先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL.03-5213-5213
- 同取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
 みずほインベスターズ証券株式会社
 本店および全国各支店
- 公告掲載新聞 日本経済新聞
- 決算公告のホームページのご案内 当社の決算公告は、第83期より定款紙による決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社のホームページ(<http://www.shikoku.co.jp/>)に掲載しております。
- 上場取引所 東京証券取引所
- 株主様窓口 四国化成工業株式会社 人事総務部
 〒763-8504
 香川県丸亀市土器町東八丁目537番地1
 TEL.0877-21-4111

四国化成工業株式会社

インターネットで当社に関する情報がご覧になれます。
<http://www.shikoku.co.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



この冊子はアロマフリー型大豆
油インキを使用しております。